

総務部防災安全課

1 非常備消防関係

(1) 消防団

ア 団員異動状況（平成30年3月31日現在）

分団数	団員数			定員
	入団	退団	現員	
28分団	15人	24人	507人	544人

イ 行事

- (ア) 6月11日 第13回米子市消防ポンプ操法大会（鳥取県消防学校）
 - a ポンプ車操法の部
優勝 夜見分団、準優勝 成実分団、第3位 淀江町第1分団
 - b 小型ポンプ操法の部
優勝 福生東分団、準優勝 車尾分団、第3位 河崎分団
- (イ) 7月2日 第63回鳥取県消防ポンプ操法大会（鳥取港西浜地区埠頭）
 - a ポンプ車操法の部 夜見分団 4位 成実分団 8位
 - b 小型ポンプ操法の部 福生東分団 優勝 車尾分団 7位
- (ウ) 1月7日 米子市消防出初式（米子市文化ホール）
- (エ) 3月4日 米子市消防団・米子消防署合同消防演習（鳥取県消防学校）
- (オ) 随時 女性消防団員の防火予防広報（市内保育園・幼稚園、自治会等）

ウ 消防団員教育訓練

- (ア) 米子市主催のもの
 - a 5月21日 消防ポンプ操法研修会（西部消防局）
 - b 6月5日 米子市消防ポンプ操法大会審査員説明会（西部消防局）
 - c 8月27日 南部・箕蚊屋・淀江町ブロック救急訓練及び規律訓練（鳥取県消防学校）
 - d 10月1日 機関員実施訓練（西部消防局）
- (イ) 鳥取県消防学校入校によるもの
 - a 4月29日・30日 消防団員基礎教育（第70期）
 - b 5月13日・14日 消防団員特別教育・消防操法指導科（第40期）
 - c 6月17日 消防団員女性団員教育（第11期）
 - d 8月21日・22日・23日 応急手当普及員講習
 - e 9月2日 消防団初級幹部科（第41期）
 - f 10月21日 消防団員専科教育・機関科（第52期）
 - g 2月10日・11日・12日 消防団員幹部教育指揮幹部科（第2期）
 - h 2月17日・18日 応急手当指導員講習
 - I 3月18日 消防団員専科教育・警防科（第46期）

エ 報酬及び費用弁償

(単位：円)

階 級 区 分	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
報酬年額	82,500	69,000	50,500	45,500	37,000	37,000	36,500
機関員加算	ポンプ自動車機関員報酬年額 13,300 可搬ポンプ機関員報酬年額 7,800						
費用弁償	出場、訓練、警戒等 1回につき 2,800						

オ 表彰等 (主なもの)

表 彰 等 の 種 類		被 表 彰 者		
		所 属	階 級	氏 名
日本消防協会長表彰	精績章	大篠津分団	分団長	岩村 茂
		富益分団	分団長	角 英
	勤続章	崎津分団	分団長	福井 秀人
		福米西分団	副分団長	坂田 浩一
		和田分団	部長	森脇 俊介
		崎津分団	班長	長谷川 俊一
		崎津分団	班長	福井 雄治
		崎津分団	班長	吉岡 利治
		崎津分団	班員	石橋 浩一
		福米東分団	団員	潮 健一
		大高分団	団員	渡辺 晃彦
		大篠津分団	団員	本池 令
鳥取県知事表彰	功労賞	県分団	分団長	松岡 功
	功績章	就将分団	分団長	福田 昭久
		夜見分団	分団長	吉岡 尚
		啓成分団	副分団長	上杉 次郎
		福生西分団	部長	栗木 博
		住吉分団	部長	松本 勉
		車尾分団	部長	川田 学
		富益分団	部長	黒見 博之
		就将分団	部長	中田 利幸
		巖分団	部長	松原 浩
		富益分団	部長	岩 浅 均
		福生西分団	班長	北國 壽太郎
		和田分団	班長	安達 俊之
		大高分団	班長	田中 照男
福米西分団	班長	杉谷 涉		
福生西分団	団員	八幡 明好		

表彰等の種類		被表彰者		
		所属	階級	氏名
鳥取県知事表彰	功績章	福生西分団	団員	八幡仁教
		福米西分団	団員	浦木肇
		福米東分団	団員	森川俊人
		成実分団	団員	世良田博美
		住吉分団	班長	川上貴志
鳥取県消防協会会長表彰	功績章	巖分団	班長	富田憲治
		河崎分団	班長	濱本容大
		啓成分団	分団長	長谷川勝壽
	自治体消防制度70周年記念特別表彰	明道分団	分団長	末次誠
	勤続章	福米西分団	部長	松本努
		河崎分団	部長	大谷晃
		淀江町第1分団	班長	出来嘉正
		車尾分団	団員	長谷川博徳
		五千石分団	団員	緒形太志
		大高分団	団員	元関正樹
		県分団	団員	鴨谷剛
		崎津分団	団員	松本博
	住吉分団	班長	川上貴志	

(2) 消防施設関係

ア 消防水利施設整備

火災発生時に迅速・的確な消火活動を行うため、上水道消火栓の増設、補修を行った。

(ア) 上水道消火栓増設

(イ) 上水道消火栓補修

イ 消防団施設等整備

米子市消防団夜見分団車庫の建替えを行うため、土地買収及び設計業務を行った。

ウ 消防車両等整備

米子市消防団に配備している消防ポンプ自動車のうち、老朽化の著しい車両について、新規購入による更新を行った。

(ア) 更新車両

米子市消防団五千石分団に配備されている車両。

(イ) 規格(型式) CD-1型. A-2級

2 防災関係

(1) 県内統一土砂災害防災訓練

気象警報等の発表から避難所開設までの一連の活動を防災安全課内で図上訓練を行うとともに、福祉保健部と連携し要配慮者利用施設に対し、避難準備情報の伝達を行った。また公民館職員と市職員を対象にHUGを実施し、出水期に備え防災体制の点検・確認を行った。

ア 実施日 平成29年6月1日(木)(図上訓練、要配慮者施設への避難準備情報の伝達)

6月2日(金)(HUG)

イ 実施場所 防災安全課、401会議室、要配慮者利用施設×5

ウ 参加者 市職員35名、公民館職員11名

(2) とっとり防災フェスタ2017

防災関係機関等の災害対応訓練や各種イベント、災害の疑似体験などを通じ、住民の防災意識の啓発・向上に役立てることを目的に実施され、本市では米子市ブースを設置し、原子力防災や各種一般災害に係る防災啓発や消防団の紹介を行うとともに、崎津地区自治会による初期消火や防災機関と連携した救護者搬送、段ボールベッドなどの作成を行い、防災知識や技術の普及・啓発を行った。

ア 実施日 平成29年9月30日(土)

イ 実施場所 ウインズ米子(米子市大崎)

ウ 参加者 市職員16名、崎津自治会13名、消防団6名、隊友会10名

(3) 防災行政用無線

平成28年度から平成32年度までの5箇年で全市を整備する計画にしている。弓浜部については防衛の補助事業を活用し、本年第2期工事が完了した。

平成29年度工事契約金額243,540,000円(うち防衛事業補助額64,294,000円)

(4) 自主防災組織の育成

地域住民が、それぞれの立場、役割に応じて、隣保共同の精神に基づき自主的な防災活動を行うための自主防災組織の育成に努めた。

平成29年度には新たに21団体が結成され、米子市全体で249組織となった。

ア 平成29年度新規結成組織(米子市自主防災組織結成補助金を交付した団体)

名称 富益町上中防災会、和田5区防災会、福生西6区防災会、防災1区防災会、夜見二区防災会、福市8区自主防災会、夜見一区防災会、卸団地住宅防災会、中町防災会、和田7区防災会、博労町1丁目防災会、中島防災会、上後藤三区防災会、夜見5区防災会、彦名11区自主防災会、彦名8区防災会、温泉三区防災会、安倍防災会、彦名町7区自治会防災会、彦名2区防災会、彦名10区防災会

(ア) 世帯数 2,951世帯

(イ) 助成額 1,220,200円

イ 平成29年度自主防災組織育成補助金 交付実績

(ア) 交付件数 134件

(イ) 交付合計額 2,328,000円

ウ 平成29年度米子市防災研修会

市民の防災意識の啓発・向上を目的に、平成29年度防災担当大臣表彰及び鳥取県知事表彰を受賞した自主防災組織の紹介及び活動状況の発表並びに東日本災害伝承語り部の島田福男氏の講演を行った。

(ア) 開催日時 平成30年2月18日(日)

(イ) 開催場所 米子市福祉保健総合センター 大会議場

(ウ) 参加者 160人

3 災害関係

(1) 台風5号(8月7日)

ア 米子市災害警戒本部(8月7日)

(2) 台風18号(9月17日~18日)

ア 米子市災害警戒本部(9月17日)

イ 自主避難所開設 12施設

ウ 被害状況 公共施設被害2件

(3) 台風21号(10月22日~23日)

ア 米子市災害警戒本部(10月22日)

イ 自主避難所開設 2施設

ウ 被害状況 人的被害2件、公共施設被害7件

(4) 大雪警報(1月23日)

ア 米子市災害警戒本部(1月23日)

イ 被害状況 人的被害1件、公共施設被害6件

(5) 大雪警報(2月9日~13日)

ア 米子市災害警戒本部(2月9日)

イ 被害状況 非住家被害1件

7 防犯対策関係

(1) 米子市防犯協議会総会

5月26日、市役所本庁舎5階議会第2会議室で開催した。

会 長 松 本 眞 (米子市自治連合会長)

副 会 長 北 村 軍二郎 (米子市自治連合会副会長)

〃 後 藤 巖 (米子市社会福祉協議会長)

〃 黒 安 達 彦 (米子市学校校外指導連絡協議会長)

(2) 防犯灯設置費等補助金の交付

各自治会防犯灯の設置等について助成を行った。

ア 新設 76基 1,702,308円

イ 光源形式の切換 282基 1,974,000円

ウ 照明器具の取替 5基 33,000円

エ 移設 3基 45,000円

(3) 防犯灯電灯料補助金の交付

各自治会防犯灯の電灯料について助成を行った。

5,471灯 7,893,582円

8 交通安全対策関係

(1) 交通安全運動

米子市交通安全運動推進協議会の主唱により、各運動期間中に各種運動を実施した。

名称	期 間	主 な 実 施 事 業
春の全国交通安全運動	4月6日 ～ 4月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ 街頭広報（米子駅前） ○ 市内交通安全広報（広報車） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 安来市合同ドライバー広報（国道9号 安来市 道の駅あらエッサ） ○ 自転車利用者マナーアップ広報（錦町3丁目交差点周辺、米子市文化ホール周辺） ○ 飲酒運転根絶広報（米子駅前） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
夏の交通安全県民運動	7月11日 ～ 7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ 街頭広報（米子駅前周辺） ○ 市内交通安全広報（広報車） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 飲酒運転根絶広報（朝日町、角盤町、高島屋周辺） ○ ドライバー広報（米子市役所前庭、東側駐車場周辺） ○ サマーナイトスクール（西部自動車学校） ○ 自転車マナーアップ広報（米子駅前イオン、米川沿い歩道） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）
秋の全国交通安全運動	9月21日 ～ 9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ 交差点での安全確認励行街頭広報（市内主要交差点） ○ 市内交通安全広報（広報車） ○ 飲酒運転根絶広報（米子市役所～米子駅前） ○ ドライバー広報・自動ブレーキ車体験（淀江町本宮） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場） ○ 街頭パレード（弓浜地区）
年末の交通安全県民運動	12月12日 ～ 12月21日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 交通安全運動推進式（文化ホール多目的広場） ○ オープンカーパレード ○ 市内交通安全広報（広報車） ○ 交通安全街頭広報及び自転車マナーアップ広報 （旬彩館ホック安倍店、スーパーマルワ） ○ 交差点での安全確認励行作戦（市内主要交差点） ○ 境港市合同ドライバー広報（内浜産業道路大篠津町） ○ 交通安全街頭広報（Aコープ淀江店駐車場）

(2) 交通安全活動の推進

ア 米子市交通安全指導員の委嘱と活動推進

(ア) 人数 67人(平成30年3月31日現在)

(イ) 登校時における児童・園児の通行の保護、誘導。

交通安全運動(年4回)の推進。

米子がいな祭、皆生トライアスロン大会などでの交通安全確保の協力。

イ 米子市交通安全えがおの会の活動推進

市内27地区のえがおの会の活動を助成。

交通安全運動(年4回)の推進。

マイカー点検教室などへの参加。

9 水難事故防止対策関係

(1) 米子市水難防止協議会総会

平成29年6月9日、市役所本庁舎5階議会第2会議室で開催した。

会 長 伊 木 隆 司 (米子市長)

副 会 長 福 景 順 一 (米子市自治連合会長)

(2) 広報用チラシ・ポスターの配布

ア 広報用チラシを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園に人数分配布した。

イ 広報用ポスターを市内小・中学校、高校、幼稚園、保育園、公民館に掲示した。

10 米子市防災会議

開催なし

11 原子力防災関係

(1) 防災訓練の実施

島根原子力発電所において緊急事態が発生した場合に、住民避難を迅速かつ的確に実施し、住民の生命、身体等を保護する目的で鳥取県、島根県、島根原発周辺市及び関係機関と合同で原子力発電所事故の通報を受けてから住民避難にかかるまでの初動対応訓練とJR、バス、ヘリコプターなど、様々な移動手段を使った避難訓練を実施した。

また、避難経路や避難先を住民の方に理解していただくため、避難先等確認訓練も実施した。

ア 船舶を利用した避難訓練

(ア) 開催日 平成29年8月9日(水)

(イ) 参加者 訓練担当職員2名、一般参加者15名

イ 初動対応訓練

(ア) 開催日 平成29年11月17日(金)

(イ) 会場 市役所本庁舎第2応接室

ウ 避難訓練

(ア) 開催日 平成29年11月19日(日)

(イ) 参加地区 夜見地区

(ウ) 参加者 約190人

エ 避難先及び避難経路確認訓練

(ア) 実施日 平成30年3月10日(土)

(イ) 実施対象 住吉小学校PTA

(ウ) 参加者 34人

(2) 原子力防災講演会の開催

鳥取県、境港市と合同で開催した。

ア 開催日 平成29年6月17日(土)

イ 会場 米子市役所本庁舎4階 401会議室

ウ 講師 長崎大学原爆後障害医療研究所 助教 折田真紀子氏

(3) 米子市原子力発電所環境安全対策協議会の開催

島根原子力発電所の安全対策等を把握し、市民の安全及び健康の確保に資するため、各種の団体職員及び公募により選定した団体の構成員などで協議会を開催している。

ア 開催日 平成29年5月26日(金)

イ 会場 米子市文化ホール 展示室

(4) 鳥取県原子力安全対策合同会議の開催

本年度は、米子市原子力発電所環境安全対策協議会委員のほか、境港市の同様の協議会委員、原子力規制庁、鳥取県、中国電力等による合同会議を行った。

ア 第一回

(ア) 開催日 平成29年5月26日(金)

(イ) 会場 米子ワシントンホテルプラザ「らん」

イ 第二回

(ア) 開催日 平成30年3月29日(木)

(イ) 会場 米子コンベンションセンター2階国際会議室